答 辞

本日は私たちのために素晴らしい式典を開催していただき、誠にありがとうございます。富岡市長をはじめ、市役所職員の方々、地域の皆様、尽力してくださった全ての方に感謝申し上げます。

産まれてから二十年間、紆余曲折を経て今この場にいると思うと考えさせられるものがあります。

東北地方太平洋沖地震や新型コロナウイルス感染症の大流行などにより、思い通りの生活ができません。きかない時期が長く続きました。そのような不測の事態で不安の中、いつも家族や友人たちがそばにいて前を向かせてくれたおかげで、今の自分がい

ます。両親は、進路に悩んだ時に私自身の意見を尊重した上で、アドバイスをしてくれたり、体調が良くない時や怪我をした時には世話をしてくれたり、何があっても当たり前のように支えてくれました。そして、共にこの朝霞の街で育った友人たちは、つらいことも楽しいことも共有した、これ

までも、これから先も大切な仲間です。友人たちのおかげで、部活動や委員会活動、行事などの困難なことも乗り越えることができ、充実した学校生活が送れました。振り返ってみると、何気ない日常の中にたくさんの幸せな出来事があったと心の底から感じます。

あっという間に時が経ち二十歳を迎えたこの先は、一人の大人として責任感が増し、かつてない大きな壁にぶつかることがあると思います。そのような中でも、支えてくれている方々への感謝の気持ちを忘れず、出会えたご縁を大切に、そして自分自身で決めた道に前進し、社会に貢献するために努めて参りますことをここに誓い、答辞とさせていただきます。

令和七年一月十三日

平間 結衣子